

PAT-NO: JP357025959A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 57025959 A
TITLE: DOUBLE PRINTER FOR SCREEN PRINTING
AND FOIL PRESSING
PUBN-DATE: February 10, 1982

INVENTOR-INFORMATION:
NAME
NAKAI, MITSUO

ASSIGNEE-INFORMATION:
NAME COUNTRY
NAKAI MITSUO N/A

APPL-NO: JP55100964
APPL-DATE: July 23, 1980

INT-CL (IPC): B41F015/08
US-CL-CURRENT: 101/27, 101/123

ABSTRACT:

PURPOSE: To make possible continuous use, to enlarge a range of use and to improve working efficiency by a method wherein a fixing device for a printed matter is provided on a rotary plate, a body having a screen or a squeeze is applied for printing while a foil presser is applied for foil pressing.

CONSTITUTION: Motion of a rotary shaft 9 is transmitted to a shaft 1 to rotate a plate 11, brakes 11<SP>1</SP>∼11<SP>4</SP> are provided around the plate 11 and lower plates 14, 14' and upper plates 15, 15'

are arranged above
the plate 11. A body 16 is provided above them, the screen
19 is equipped in a
fixture 17 and made movable with a screw 18 and a squeezing
bar 21 is let to
move in the direction of the arrow 22. Printed matters
like leather, paper,
etc. are pinched between clamping fixtures 15, 15' and
removed and supplied on
the B side when they are printed on the A side. For foil
pressing, the body 16
is withdrawn to provide the foil presser and the foil is
pressed by vertical
movement of the foil presser.

COPYRIGHT: (C)1982,JPO&Japio

⑫ 公開特許公報 (A)

昭57-25959

⑤ Int. Cl.³
B 41 F 15/08

識別記号

庁内整理番号
7318-2C

④ 公開 昭和57年(1982)2月10日

発明の数 1
審査請求 未請求

(全 4 頁)

⑭ スクリーン印刷、箔押、両印押機の装置

⑯ 発明者 中井光男
静岡県緑ガ丘町7の16

⑰ 特 願 昭55-100964

⑱ 出 願 人 中井光男
静岡県緑ガ丘町7の16

⑲ 出 願 昭55(1980)7月23日

明 細 書

1. 発明の名称

スクリーン印刷箔押両印押機の装置

2. 特許請求の範囲

軸(1)にプーリー(2)と小ギヤ(4)と小ホイール(6)を取付けプーリー(2)にプレーキ(3)を接觸せしめ軸(9)に大ギヤ(5)と大ホイール(7)を取付け小ギヤ(4)と大ギヤ(5)とを接觸せしめ小ホイール(6)と大ホイール(7)を4エーン(8)で連結し回転軸(9)を矢印(10)に示す様に回転させ其の回転を軸(12)に伝導し軸(1)の上に取り付した任意の材料を製作した任意の形状の板(11)を取付け外側に大プレーキ(11)(12)(13)(14)を設け該板(11)の上に任意の材料を製作した任意の形状の下板(14)(15)と上板(15)(16)に締付金具(15)(16)を取付け調節ネジ(12)(13)(14)(15)と(13)(14)(15)(16)を取付け微動調節が出来る様に上板(15)(16)の上には本体(16)を位置せしめ下板(14)は取付具(17)(18)(19)(20)を設置しスクリーン(19)を取付具(17)(18)(19)(20)に取付け締付ネジ(18)(19)(20)にて締付け矢印(20)(20')に示す様にスクリーン(19)が移動出来る様にスキャー機構(21)を矢印(22)に示す様に

動させ且其の運動の速度を自由に變へ且板(11)をAから(A)へBから(B)へ移動させて印刷が出来且本体(16)を取りはうし箔押具(24)を取付け下板(14)(15)の下板(14)所は取付けた圧ネジ(23)にて板(14)を調節し箔押具(24)を矢印(26)に示す様に上下運動させて箔押も出来る様にしたスクリーン印刷箔押両印押機の装置。

3. 発明の詳細な説明

この発明は任意の形状の板(11)を回転させ所定の場所に位置を定め印刷と箔押が出来る装置に係るものである。

この発明を図面に説明する、図中(1)は軸(2)はプーリー、(3)はプレーキ、(4)は大ギヤ、(5)は小ギヤ、(6)は小ホイール、(7)は大ホイール、(8)は4エーン、(9)は回転軸、(10)は回転軸(9)の回転を示す矢印、(11)(12)(13)(14)は大プレーキ、(12)(13)(14)(15)(16)は調節ネジ、(14)は下板、(15)(16)は上板、(15)(16)は締付金具、(16)は本体、(17)(18)(19)(20)は取付具、(18)(19)(20)は締付ネジ、(19)はスクリーン、(20)(20')はスクリーン(19)の移動方向を示す矢印、(21)はスキャー機構、(22)はスキャー機構の移動方向を示す矢印、(23)は下板(14)(15)の

(1)

(2)

下牙8ヶ所は設けた圧ネジ(24)は箔押具(24)は箔押具(24)の運動方向を示す矢印である。

本発明に係るスクリーン印刷箔押面印刷機の装置は上記の様に構成されているから第1図に示す如く軸(1)にクーリー(2)とブレース(3)とを接觸させ該軸(1)に小ギヤ(4)と小ギヤ(6)を取付け圓軸(9)に大ギヤ(5)と大ギヤ(7)を取付け小ギヤ(4)と大ギヤ(5)とを接觸させ小ギヤ(6)と大ギヤ(7)とをギヤ(8)にて連結し圓軸(9)を矢印(10)に示す様に圓転させ其の運動を軸(1)に伝導して任意の積料で製作した任意の形状の板(11)を圓転させ該板(11)の裏側に大ブレース(11)(11)(11)(11)を接觸させ且上方に任意の積料にて製作した任意の形状の下牙板(14)(14)と上牙板(14)(14)を組合せ上方板(15)(15)に締付金具(15)(15)を取付け且調節ネジ(12)(12)(12)(12)と(13)(13)(13)(13)にて微動調節が出来る様に其の上牙は本体(16)を設け取具(17)(17)(17)(17)にスクリーン(18)を組み締付ネジ(18)(18)(18)(18)にて締付け矢印(20)(20)に示す様に移動が出来る様に、スネージ棒(21)を矢印(22)に示す様に運動させ其の運動を印刷。状態に(4)任意に

(3)

速度を調節することが出来るように且板(11)をA側より(A)側にはB側より(B)側に移動させて印刷が出来る様にシガー紙等を印刷する場合には締付金具(15)(15)にてはさみ締付て印刷が出来る且圓転式の(15)とB側にて印刷中はAと(B)側において印刷物を排除、状態が出来る。且本体(16)も上方板(15)(15)の上より取りはづし箔押具(24)を取付け8ヶ所に設けた圧ネジ(23)にて上方板(15)(15)の板圧を調節し箔押具(24)を矢印(25)に示す様に上下運動をさせて箔押が出来る為従来のスクリーン印刷機の如く一図づつ機械を停止して使用することなく圓転式の為連続に使用が出来る印刷の場合は本体(16)を使用し箔押の場合は本体(16)を取りはづして箔押具(24)を取付ける事により箔押も連続して出来るので利用範囲が廣く能率が良く作業が簡単で安価に製作が出来る等の実用的効果を發揮するのである。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本機の側面図

第2図はスクリーンを取付た正面図

第3図は本機の板の平面図

第4図は箔押具を設置した状態を示す側面図である。

(4)



